

1 次のA～Eの文は日本のおもな工業都市について説明したものです。これを読んで、下の各問いに答えなさい。

- A 静岡県西部に位置し、明治時代以後、せんい・楽器工業が発達した。第二次世界大戦後は、これらに加えてオートバイや自動車部品などの工業が発達した。
- B 市の南部の高梁川河口を埋め立てて水島コンビナートがつくられ、今では、瀬戸内最大の重化学工業地域となっている。また、市の中心部には多くの観光客が訪れる。
- C 1963年に、工業が盛んな門司・小倉・八幡・戸畑・若松の5市が合併して生まれた都市。1901年に官営の八幡製鉄所が操業を開始して以後、鉄鋼業を中心に発展してきたが、近年、工業地帯としての地位が低下した。
- D 勇払平野の西に位置し、周辺に分布していた針葉樹林から原材料をえて、製紙・パルプ工業が発達した。近年は、掘り込み港が建設され、自動車工業が進出し、石油備蓄基地もつくられた。
- E 伊勢湾の奥にある工業都市。第二次世界大戦後、港を中心に石油化学コンビナートが建設され、石油精製・化学・ガラス工業などが発達した。しかし、急激な工業化によって大気がよごれ、多くの人が公害病になった。ここで発生した公害は、『四大公害病』の一つとされている。

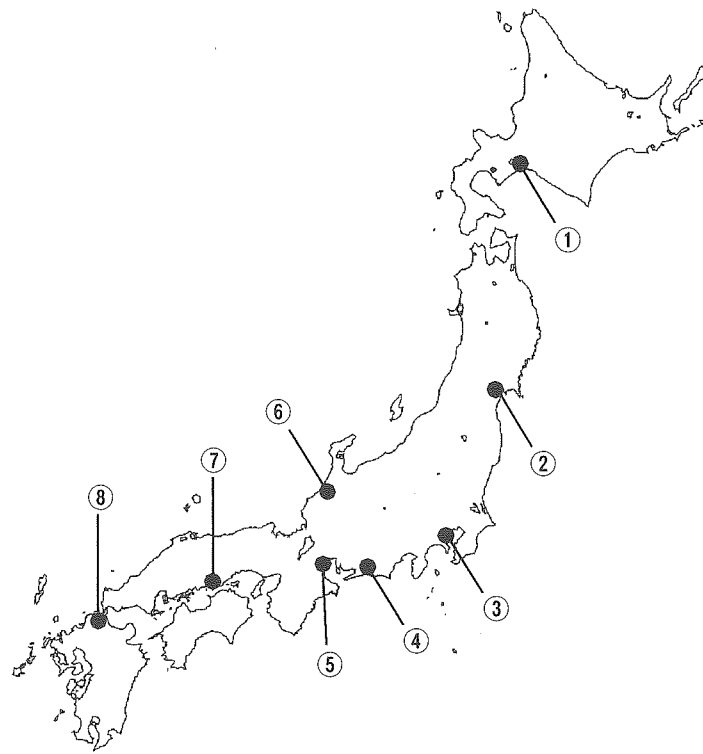
問1 A～Eにあてはまる工業都市の位置を地図中の①～⑧から選び、記号で答えなさい。また、A～Eにあてはまる工業都市名を下の語群から選び、記号で答えなさい。

《 語 群 》

- ア. 北九州市    イ. 倉敷市    ウ. 広島市    エ. 浜松市  
オ. 福岡市    カ. 苫小牧市    キ. 四日市市

問2 Aの工業都市が属している工業地域名を答えなさい。またEの工業都市が属している工業地帯名を答えなさい。

問3 Eの工業都市が属している都道府県名を答えなさい。



2 次の年表を用いて、下の各問いに答えなさい。

年代	おもなできごと
1868年	戊辰戦争が始まる
	↕ A ↕
1874年	民撰議院設立建白書が政府に提出される……………①
1881年	( a ) を中心に自由党が結成される
1882年	立憲改進黨が結成される
	↕ B ↕
1890年	第1回衆議院議員総選挙が行われる 第1回帝国議会が開かれる……………②
1918年	( b ) がおこる
1925年	普通選挙法が成立する……………③

問1 矢印Aの時期におこったできごととして、ふさわしくないものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 徴兵令が出される
- イ. 地租改正に関するきまりが出される
- ウ. 西南戦争がおこる
- エ. 政府内部で征韓論をめぐる対立がおこる

問2 ①の結果、一部の藩の出身者が重要な地位を占めて政治を行う政府のあり方を批判し、国民が選んだ議員からなる議会（国会）で政治を行うことなどを主張する運動が始まることとなります。この運動を何といいますか。漢字6字で答えなさい。

問3 年表中の空欄（ a ）には、自由党の総理となった人物が入ります。その人物は、①にも大きくかかわっています。だれのことですか。漢字4字で答えなさい。

問4 矢印Bの時期に、各国の憲法を調査するためにヨーロッパに派遣され、帰国後は内閣制度をつくったり、憲法作成の準備を進めたりした人物はだれですか。漢字4字で答えなさい。

問5 ②の第1回帝国議会についてあやまった説明をしているものを次の1～4から1つ選び、記号で答えなさい。

1. 帝国議会も現在の国会と同様に、貴族院と衆議院の二院制があり、衆議院の優越が認められていた。
2. 二院のうち、貴族院は皇族と華族の代表などによって構成され、衆議院は国民の選挙によって選ばれた議員によって構成されていた。
3. 衆議院議員の内訳を見ると、政府に反対する「民党」とよばれる勢力が過半数を占めた。
4. 現在の国会と異なり、議会には多くの制限はあったが、予算や法律は原則として議会の同意を必要とすることになった。

問6 年表中の空欄（ b ）には、この直後に、日本で最初の本格的な政党内閣が成立するきっかけとなったできごとがはります。それは何ですか。漢字3字で答えなさい。

問7 ③の普通選挙法について正しく説明しているものを、次の1～4から1つ選び、記号で答えなさい。

1. この法律により、満20歳以上のすべての男女に選挙権が与えられた。
2. この法律により、満25歳以上のすべての男子に選挙権が与えられた。
3. この法律により、直接国税15円以上を納める満25歳以上のすべての男女に選挙権が与えられた。
4. この法律により、直接国税15円以上を納める満25歳以上の男子に選挙権が与えられた。

3 地方自治について、次の各問いに答えなさい。

次の表は、地方自治における直接請求権をまとめたものです。

表中の空欄(1)～(6)に入れるべき適切な語句を答えなさい。また、あとの各問いにも答えなさい。

請求の種類	※必要な署名数	請求先
(1)の制定・改正・廃止の請求	有権者の(4)分の1以上	首長
監査の請求		監査委員
議会の(2)請求	有権者の(5)分の1以上	(6)
首長、議員の(3)請求		

※ここでは、有権者が40万人をこえる地方公共団体は除きます。

- 問1 地方自治は、住民が自分たちの身近な問題について意見を述べ合い、話し合いによって問題を解決することや、政治について学ぶことができることから、「地方自治は(A)の学校である」といわれます。空欄(A)にはいる語句を答えなさい。
- 問2 国の仕事や権限を地方公共団体に移すことを何といいますか。
- 問3 地方公共団体の財政上の格差をなくすために、国から地方公共団体に交付されるお金を何といいますか。
- 問4 首長の被選挙権について、都道府県知事の場合は満何歳以上であるか答えなさい。